

シラバス管理

管理モード	学生プレビュー(日本語)	学生プレビュー(英語)						
授業科目名	年度	学期	開講曜日・時限	学部・研究科など	担当教員	配当年次	単位数	科目ナンバー
【通教 通信授業】法学入門	2025	その他	—		森 光	1年次配当	2	JD-LA1-101L

授業形式

通信授業（レポート学習）

履修条件・関連科目等

履修条件：通信教育課程の学生対象

授業で使用する言語

日本語

授業で使用する言語（その他の言語名）

授業の概要

本講義は、大きく、法学入門、公法入門、刑事法入門、民法入門の4分野から構成される。

法学入門では、歴史や思想などにも触れつつ、法の役割や、法学という学問の位置づけについて解説する。また、法の解釈など、法学を学び始めるにあたって身につけておくべき基礎にも言及する。さらに、それを踏まえ、公法、刑事法、民法の各分野について解説する。各分野の基礎知識や考え方を説明するとともに、現代的な社会問題と法の関係についても触れる。

科目目的

これから法学と向き合おうとする学生が、学修の出発点として必要な内容を修得することを目的とする。
基礎的知識の修得が中心となるが、課題等を通じ、法学系レポートの書き方や、資料収集の仕方なども同時に経験することを目的とする。

到達目標

法学という学問の基本的特徴、その全体像を把握すること、また公法、私法、刑事法の基礎知識を修得することを目指す

授業計画と内容

本科目が扱うテーマは、以下の通りである。

- ① 法学入門（1）法学という学問の特徴、概要
- ② 法学入門（2）我が国の法源
- ③ 法学入門（3）法の解釈（1）
- ④ 法学入門（4）法の解釈（2）
- ⑤ 公法入門（1）公法の概要
- ⑥ 公法入門（2）人権
- ⑦ 公法入門（3）統治、権利実現の方法
- ⑧ 刑事法入門（1）刑事法の概要
- ⑨ 刑事法入門（2）罪刑法定主義
- ⑩ 刑事法入門（3）刑罰の正当性、犯罪概念の明確化
- ⑪ 民法入門（1）私法の概要
- ⑫ 民法入門（2）私法の権利主体
- ⑬ 民法入門（3）所有権、契約
- ⑭ 民法入門（4）過失責任、民事訴訟

授業時間外の学修の内容

その他

授業時間外の学修の内容（その他の内容等）

<予習> スクーリングを受講する場合は、テキストを熟読したうえで授業に出席すること。
<復習> 興味あるテーマ等をさらに深く掘り下げて調査すること。

授業時間外の学修に必要な時間数/週

成績評価の方法・基準

種別	割合 (%)	評価基準
その他	100	試験（科目試験またはスクーリング試験）により最終評価します。

成績評価の方法・基準（備考）

課題や試験のフィードバック方法

その他

課題や試験のフィードバック方法（その他の内容等）

【通信教育課程はなし】

アクティブ・ラーニングの実施内容

実施しない

アクティブ・ラーニングの実施内容（その他の内容等）

【通信教育課程はなし】

授業におけるICTの活用方法

実施しない

授業におけるICTの活用方法（その他の内容等）

【通信教育課程はなし】

実務経験のある教員による授業

いいえ

【実務経験有の場合】実務経験の内容

【実務経験有の場合】実務経験に関連する授業内容

テキスト・参考文献等

通信教育課程 在学生サイト 教科書一覧を参照

<https://sites.google.com/g.chuo-u.ac.jp/tsukyo-current/textbook?authuser=0>

オフィスアワー

【通信教育課程はなし】

その他特記事項

【通信教育課程はなし】

参考URL

コメント1

【通信教育課程はなし】

コメント2

【通信教育課程はなし】

コメント3

【通信教育課程はなし】

コメント4

【通信教育課程はなし】